

Hi there!
はいさい!
你好!

ニュージャージー州出身。
2024年8月1日国際交流員
(CIR)として浦添市役所
国際交流課に配属。

ゆくいみそ〜れ〜!

ジェイソンと

ひと息カフェトーク

~JASON's Cafe Talk~

Episode 11
shell's yummy talk
and journey talk

原文・和訳
ジェイソン チェン
JASON CHENG

多文化を味わう10日間の帰省

7月、沖縄で働き始めて以来初めてアメリカに帰国し、2番目の姉の結婚式のためニューヨークに行きました。私たちは中華系アメリカ人なので、式にはその文化が反映されており、姉は洋風ドレス2着と中華風ドレス1着を着ました。シャンデリアのある会場でしたが、中華の宴会場で本格的な大皿料理が出されました。私と一緒に参列した彼女は、アメリカ式との違いに驚いていました。招待客は遠い親族や友人も含め300人以上で、アメリカ式の50〜150人規模とは全く違います。沖縄にいる間、運が良ければ日本や沖縄の結婚式もぜひ経験して違いを学んでみたいですね!

話は変わりますが、今回の滞在中、改めてアメリカの「便利さ」に気づきました。以前は、日本の生活のしやすさや、安い物価、安心できるコンビニと比べてばかりいました。でも、アメリカの「便利さ」は多文化・移民社会にあります。たった10日間の滞在中でも、本場のアメリカ料理、中華(広東、福州、上海、ウイグル)、ギリシャ、ペルー、韓国料理を楽しめました。それぞれの文化の出身者が本格的に料理している国は、世界でも珍しく、とても素敵で誇らしく感じました。



Savoring Multiculturalism in A 10-Day Homecoming

In July, I returned to the US for the first time since beginning work in Okinawa, to attend my second-eldest sister's wedding in New York. As Chinese-Americans, our cultural heritage was palpably reflected in the ceremony, my sister adorned herself in 2 Western-style gowns and 1 traditional Chinese qipao. The venue, replete with chandeliers, was a Chinese banquet hall that served authentic, family-style Chinese wedding dishes. My girlfriend, who accompanied me, was astonished by how distinct Chinese weddings are from American ones. Over 300 guests, including distant relatives and friends, attended, far exceeding the typical American 50-150 guest count. I hope to fortunately attend a Japanese and/or Okinawan wedding(s) during my stay to further explore and appreciate other cultural contrasts.

On a different note, during this visit, I re-evaluated the "conveniences" of America. Previously, I habitually contrasted it with Japan's affordability, ease of living, and truly "convenient" convenience stores. However, America's unique convenience lies in its multicultural, immigrant-rich society. In just 10 days, I relished authentic American, Chinese (Cantonese, Fuzhounese, Shanghainese, and Uyghur), Greek, Peruvian, & Korean cuisine, each prepared by natives of those ethnicities. Such gastronomic diversity is rare globally, and I found it both beautiful and profoundly pride-inspiring.

浦添市公式
Instagramにも
投稿してるよ!

てだっ子STUDIO

スタジオ

次回9月号は1ページの拡大版!
たくさんのご応募お待ちしております♪

てだこキッズファースト
宣言大使
てだ子

内間在

産まれてきてくれて
ありがてっ♡

野原 紬希 ちゃん (4か月)

城間在

リーゼント
どこでセットしたのっ。

宮城 琉弥 ちゃん (7か月)

牧港在

一緒に遊ぼう!

比嘉 穂海 ちゃん (7か月)

写真募集中!

【募集対象】市内在住の0〜9歳のお子さん
【応募方法】右記の二次元コードから①お子さんお名前②ふりがな③年齢または月齢④居住区⑤一言コメントと、画像データ(JPEG等)を添付し送信してください。

応募はこちら▲

●写真は、お子さんの顔全体が写っているもの(たて撮り推奨)
●これまでに掲載されていないお子さんを優先します。
●応募者多数の場合は、抽選の上、掲載します。掲載の可否については連絡いたしませんのでご了承ください。

話題の映画「国宝」を観てきた。ネタバレしないように書きますので安心して最後までお読みください。

歌舞伎の世界で女形として生きた二人の友情と確執を描いた素晴らしい力作である。3時間という長時間を感じさせないストーリー展開、時代考証を得て見事に再現された舞台、魂まで揺さぶる音楽、そして執念さえ感じさせる圧倒的演技力を発揮してくれた各キャスト陣。まさに今年最高の日本映画である(と私は思う)。

やはりここでも触れないわけにはいかないダブル主演(後介あつての喜久雄であるから、あえてこう表現しておく)の喜久雄演じる吉沢亮と、俊介演じる横浜流星について一言で言えば、脱帽しました。歌舞伎の世界でしか生きていけない、いや、生きていくことを許されなかった二人の相克が見事に描かれてい



▲映画「国宝」
公式ホームページ



沖縄にも伝統芸能の組踊があり、浦添には国立劇場おきなわがある。この島でも伝統芸能に身を捧げた者達が多数おり、また今でも県立芸大をはじめ、多くの若者達が芸に励んでいる。ぜひとも多くの県民が芸能を理解し、芸能を支え、彼らの人生への敬意を深めるためにも、この映画を観に足を運んでいただくことを心から願う。

映画「国宝」を観て

Mr. Mayor column
市長
コラム
HAI/SAI/GUSUYUOKU

はいさい!
ハルハル

浦添市長 松本 哲治
Tetsuji Matsumoto



簡単!健康!サッと作れる!

サッとごはん



野菜たっぷり/シャキシャキ感を味わう
もやしとキャベツの赤じそ和え



材料(2人分)

- ・キャベツ ……………大2枚(100g)
- ・もやし ……………1/2袋(100g)
- ・しらす(50%減塩) ……1パック(25g)
- ・赤しそ風味ふりかけ ……小さじ1
- ・いりごま ……………小さじ1

作り方

- ①キャベツを細切りにする。
- ②鍋に湯を沸かし、キャベツともやしを1分茹でる。
- ③②のキャベツともやしをザルに上げ、冷水で冷ます。冷めたらタオルペーパーに包み、水分を絞る。
- ④③にAを加えて和えたら完成!

栄養成分表示(1人当たり)

エネルギー 47kcal/食塩相当量 1.0g/カルシウム 81mg/野菜 100g

うめ〜しポイント

野菜の食感で噛む回数アップ!
減塩しらすを加えることで、カルシウムもとることができます。
キャベツともやしを茹でる代わりに、電子レンジ(600W)で3分ほど加熱する方法でもOKです♪



レシピ提供: 浦添市食生活改善推進員協議会